

建設トップランナー倶楽部幹事会

7月にフォーラム

新事業・新分野進出や技術開発などに取り組み地域の建設業とその支援者で組織する建設トップランナー倶楽部幹事会（代表幹事・和田章日本建築学会会長、米田雅子慶応義塾大学特任教授）は10日、2012年度の総会を芝の建築会館で開き、建設トップランナーフォーラムの7月の開催などを盛り込んだ12年度の事業計画を決めた。

総会の冒頭、あいさつ



に立った和田代表幹事
 〓写真〓は、この冬の大雪や昨年の東日本大震災、台風被害などについて触れ、「各地方の建設業の努力によって日本が守られていることを実感する」と、地域防災での建設業の行動を称え

た。

決定した12年度の事業計画では、建設トップランナーフォーラムを7月12日に建築会館ホールで開催。東北復興と地方再生「地域建設業の挑戦」をテーマに、地域の建設業の役割や今後の方向、解決すべき問題などを発信する。また、5月末に岐阜県の林建協働などを視察する。